

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員会議にて周知徹底している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに掲載
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者等向け評価を参考にする
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			職員会議・ケース会議、その他必要な研修参加
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメント等の他にモニタリングの実行も考慮
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員会議・ケース会議等による
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			同一月内では同じプログラムを避ける
	13	平日、休長期暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		天候等により屋外活動が中止の場合の屋内活動が周知されていない時があった
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		平日の利用者が全員揃うまでの支援態勢が心もとない時がある
16	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			当日は送迎等の業務が有る為出来ない為、翌日に行っている	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			ケース記録、業務日誌等に記録し、後日の会議の題材として取り上げている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	<input type="radio"/>			療育という理念を基に基本活動を行っている
関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			主に管理者、児発管の参加
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校の保護者面談にも了承が有れば参加させていただいています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在職員配置等の関係から受け入れしていません

係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		ケースにより提供する場合がある	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修は受けていません
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		屋外活動時に交流機会を設ける時もあります
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		その時々により参加しない場合もあります
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			問題や新しい発見があった時等、共通理解を持つ様務めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			面談時等に随時実施する様にしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			面談のつど説明をしている。また、運営規程については、誰でも閲覧できる様、入り口に掲示しています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			行っています(連絡帳・面談・電話・メール・ライン等にて)
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会の設置は必要ないという意見も多くありますが、再度提案して行きたいと思います
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			その都度、緊急の職員会議を開き、対応を話し合い迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動や行事の予定については、毎月、前月の20日頃迄には予定表を配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			徹底して管理を行っています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者に対しては否定的な言葉を使用せず、分かりやすい言葉にて伝える様配慮をしている
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		実施していませんので、計画立案して行く様にします
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員には周知しているが、今後、保護者等にも印刷物等を配布して、周知して行く様にします
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年数回の避難訓練を行っているが、団体行動が取れない子どもや、パニックを起こす子どもも数人いて、まとまりのつかない事が有るので、解消できる様に引き続き訓練を行っていきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				毎回研修には職員が参加し、適切な対応が出来る様務めています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在迄、身体拘束を行う利用者は居ませんが、止むを得ず行う場合の方法、手続き等は職員全員に周知しています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			おやつ提供時に、事前に指示の有ったアレルギーは摂取させない様充分に気を付けています。食材の保管場所には、個々の情報を記載し、全員が把握出来る様にしております
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			各事例をファイルし、職員が共有できる様にしています